

4：そう思う (よくできている) 3：ややそう思う (できている) 2：あまり思わない (あまりできていない) 1：そう思わない (できていない)

評価項目	R4.7①市川市立高谷中学校 ※回答率 62.8%					R4.12②市川市立高谷中学校 ※回答率 78.1%					R4.12 市内中学校16校 (%)				
	4	3	2	1	計 (%)	4	3	2	1	計 (%)	4	3	2	1	
確かな学力	1 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	15.9	60.1	21.3	2.7	100	15.5	62.9	17.7	3.9	100	17	57	22	4
	2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	38.8	47.1	11.4	2.7	100	37.7	47.1	12.9	2.3	100	18	42	32	8
	3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	19.8	39.2	30.7	10.3	100	19.0	36.8	32.9	11.3	100	23	35	30	12
	4 お子さんは、自分で学習上の課題を解決したり、計画的に学習に取り組むことができる。	13.3	43.0	34.2	9.5	100	15.5	38.7	34.8	11.0	100	← 学校独自の質問			
豊かな心	1 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	38.8	47.1	11.4	2.7	100	37.7	47.1	12.9	2.3	100	36	46	16	2
	2 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	40.7	47.9	11.0	0.4	100	43.2	48.1	7.1	1.6	100	43	47	9	1
	3 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	52.9	43.3	3.8	0	100	50.6	44.8	3.9	0.6	100	47	47	6	0
	4 お子さんは、「いじめを否定する心」や「命を大切に思う心」が育っている。	63.1	35.4	1.5	0	100	62.9	34.8	2.3	0.0	100	← 学校独自の質問			
健やかな体	1 お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	36.9	18.6	32.3	12.2	100	31.9	25.2	31.3	11.3	100	29	27	31	13
	2 お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気をつけて生活をしている。	44.9	50.1	4.6	0.4	100	50.3	44.8	4.8	0.0	100	45	48	6	1
	3 お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	19.8	54.4	20.5	5.3	100	20.6	50.3	22.6	6.5	100	25	44	25	6
	4 お子さんは、防災（地震・火災等）や情報モラルに関する意識を持ち、安全に気を配った行動がとれる。	23.2	63.9	11.8	1.1	100	24.2	63.9	10.6	1.3	100	← 学校独自の質問			
信頼される学校	1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	19.8	63.5	14.1	2.6	100	19.0	65.2	13.9	1.9	100	21	61	16	2
	2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	19.0	62.7	16.0	2.3	100	18.7	63.9	15.2	2.3	100	21	61	16	2
	3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	20.9	60.5	14.4	4.2	100	21.3	62.9	14.2	1.6	100	23	60	14	3
	4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。	13.3	53.2	28.9	4.6	100	15.2	51.3	29.4	4.2	100	16	54	26	4
	5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	17.9	56.7	21.7	3.8	100	15.2	60.6	20.6	3.5	100	19	57	20	4
	6 学校は、新型コロナウイルス感染症予防に対する必要に応じた取組を行っている。	34.2	59.3	4.6	1.9	100	33.5	57.1	7.1	2.3	100	← 学校独自の質問			

・市川市の共通項目の質問以外に、各項目4は学校独自の質問です。
 信頼される学校は、項目5、6が独自の質問です。
 ・各項目で無回答が2～3ありましたが、各項目の提出全体数での比率で%を算出しています。

《 高谷中学校・学校評価②12月実施の分析 》

○18の評価項目で、【確かな学力】【豊かな心】【健やかな体】の12項目は家庭での“保護者から見た生徒の様子・状況”を聞いた質問です。【信頼される学校】の6項目は、“家庭から見た学校”の評価です。昨年度の12月の評価と今年度7月の評価、市内中学校の評価を記載しました。
 ○上記のうち、15の評価項目を見ると、差異はあるもののほぼ前期と同じ結果でした。市川市内の中学校での共通質問で比較しても、若干数値では上だが、同様の結果でした。（市のHPにも掲載）

【確かな学力】

○家庭から見た子供への評価は、前期と同様1～4の項目で「あまり思わない」が若干多い。
 ○項目1では、「思う」「ややそう思う」の回答が前回と変化がない。5人に1人が「わかりやすい」と回答していない点が課題です。
 →先生方は、授業でICTを活用したり、自分の考えを発表させる機会を増やしたりするなど様々な工夫をしています。ICTの活用以外に学習への意欲を高めるために、興味・関心を高める「授業」の工夫や教材の提示を研究しています。課題に向けて改善を継続していきます。
 ○項目2では、肯定的な回答が85%で、わからないことを調べることができています。
 →昨年度配付されたタブレット端末の効果が出ています。情報リテラシーを高めながら、ICTのみに偏らない学習指導を継続していきます。
 ○項目3では、「身につけていない」「あまりついていない」が前期より3.2%増えました。
 →教科担任より課題の提示や学習計画の立て方等を指導・支援していますが、「家庭学習の習慣を身につける」ためには、ご家庭での声かけ等の支援が必要不可欠です。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

【豊かな心】

○家庭から見た子供への評価は、前期と同様に全ての項目で高い数値でした。
 ○90%以上の肯定的な結果は、豊かな心を育んできた家庭や地域のご指導の賜物です。
 →学校では、生徒は落ち着いた生活を送っています。しかし、今年度は校舎の破損等がありました。教職員一同、改めて気を引き締め、日々の生活指導や心の教育、寄り添った指導を行ってまいります。また、不登校や心に悩みを抱える生徒が多く、支援が必要です。生徒個々の状況がありますが、ご家庭や外部機関とも連携しながら、「自己肯定感・自尊感情」を高める指導を継続していきます。

【健やかな体】

○項目1では、「体を動かしている」生徒は前後期ともおよそ56%前後で、「体を動かしていない」生徒とほぼ半々の状況である。
 →今年度は、屋休みに体育館開放を開始し、運動する環境づくりは行っている状況ですが、生徒の二極化が進んでいる状況に変わりはありません。今後は、保健体育の授業や部活動を通して、体を動かすことの楽しさを味わうことができるような指導を継続していきます。
 ○項目3では、4分の1以上の生徒が「あまり規則的な生活ができていない」と回答しています。
 →スマホやゲームで、生活リズムが崩れている生徒が目立ちます。学校でも指導をしていますが、家庭でスマホやゲームの利用時間等のルール作りをする等の指導をお願いいたします。

【信頼される学校】

○項目4、5を除いて、概ね満足できる評価をいただきました。
 ○項目4は、4月から小中一貫型小学校・中学校「信篤三つ葉学園」がスタートし、完成したグラウンドデザインのもと小中の連携（出張授業や合同始業式等）を開始しています。
 ○項目5の評価は、「できていない」が増加しているが、「よくできている」でのポイントの減少がみられます。「個々のニーズ」にあっていないかを再確認し「信頼される学校づくり」を目指します。
 ○項目6は、保護者へのメール配信や情報提供を進めてまいりました。今後、規制の緩和が進むことが予想されますが、学校で感染者が増えないよう対策を講じ、適切な情報提供も行ってまいります。

【ご意見と対策】

全ての意見の返答はできませんが、いくつかの回答と改善できる点や検討事項は職員で情報を共有し、3学期以降の教育活動に反映させていただきます。貴重なご意見に感謝いたします。
 ○部活動の月予定表が、その月になるまで出ない為、計画がたてられないので困っています。試合等、他の学校との兼ね合いもあるかと思いますが、せめて1ヶ月前には出してほしいと思います。
 →なるべく早めに計画を出すようにいたします。個人的に顧問に問い合わせやご相談をお願いします。
 ○保護者に対する情報共有が遅い。特に1年生は初めてのことで知らない事ばかり。先生にとっては当たり前の事かも知れないが、配慮がかけられている。適切な時期に適切な情報提供をお願いします。
 →ご迷惑をおかけしております。適切な時期に情報が提供できますよう、改善してまいります。
 ○日々の子供たちへのご指導ありがとうございます。一言指示が通らず、ご苦労もあるかと思いますが、注意をする際の声かけに、もう少し思いやりがあったらと思います。
 →ご理解をいただきありがとうございます。しかし、時にはしっかりと指導をする必要がある場面があることはご承知いただきたいと思っております。今後も、生徒の成長を促せる指導をしてまいります。
 ○小学校での宿題の習慣がなくなってしまうので少しでも毎日ペンをにぎれるような宿題を出して欲しい。塾に行っている人をメインで考えないで欲しいです。
 →教科ごとで、状況に合わせて宿題や課題は出していますが、学校でやっている生徒もいるようです。家庭でも宿題をするように声かけをお願いします。今後も、ICTに偏らないようにバランスのとれた学習指導・教育を目指してまいります。
 ○男子トイレも、女子トイレ同様すべて個室にしてほしいです。ご検討よろしくお願いたします。
 →トイレの改修については、市の計画のもと行われており、学校としては、改修の時期が来たら要望することはできませんが、個室化については市の判断になります。